

**【注意】発行当時の原稿をそのまま掲載しております。農薬について記載のある場合は、最新の農薬登録内容を確認し、それに基づいて農薬を使用して下さい。また、成果情報によっては、その後変更・廃止されたものがありますのでご注意下さい。**

[成果情報名] 県産種雄牛「福秀165」の能力と特長

[要約] 県産種雄牛「福秀165」は、脂肪交雑及び歩留基準値に関して高い能力を有しており、父が県産種雄牛である血統的特長を持つ。

[部署] 山形県農業総合研究センター畜産研究所・家畜改良部

[連絡先] TEL 0233-23-8815

[成果区分] 普

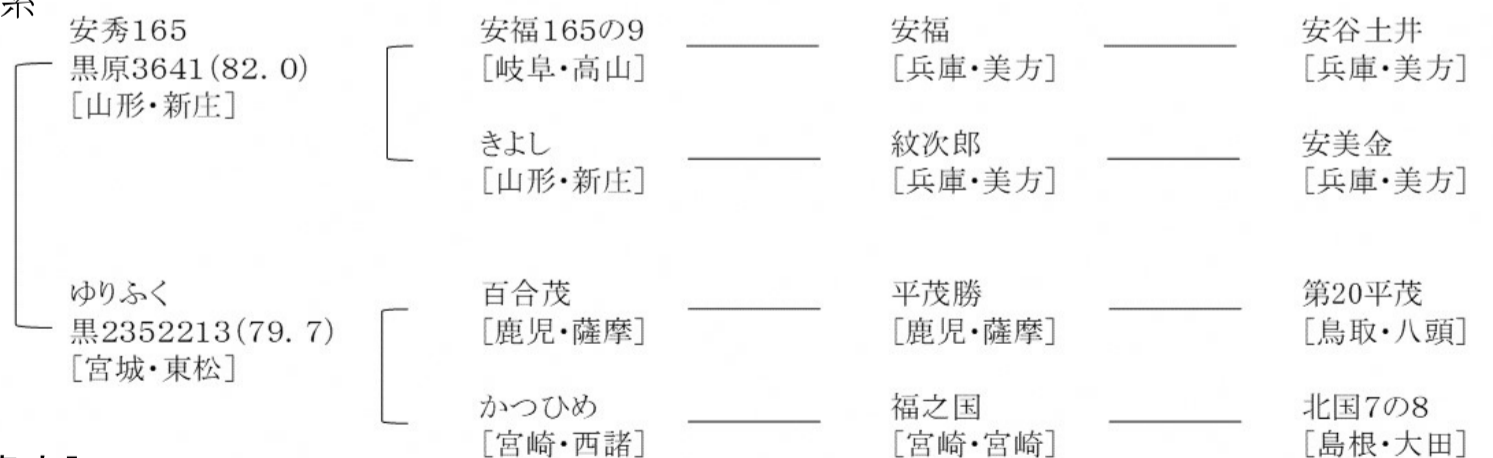
[キーワード] 県産種雄牛、福秀165、脂肪交雑、歩留基準値、MUFA

### [背景・ねらい]

優れた遺伝的能力を有する県産種雄牛を作出し、その精液を安定的に供給することによって、「総称山形牛」のブランド力の向上と県内肉用牛経営の安定に資する。

### [成果の内容・特徴]

- 1 県産種雄牛「福秀165」の去勢子牛6頭、メス子牛7頭の平均枝肉成績は、枝肉重量は去勢で495kg、メスで475kg、脂肪交雑(BMS No.)は去勢で8.5、メスで9.7、ロース芯面積は去勢で66.5cm<sup>2</sup>、メスで66.9cm<sup>2</sup>、歩留基準値は去勢で75.5%、メスで75.8%であり、歩留基準値に関して高い能力を有している(表1)。
- 2 「福秀165」は、牛肉のおいしさに関する脂肪酸「MUFA」のゲノム育種価が、県産種雄牛17頭の中で第2位と、脂肪の質に関しても父「安秀165」より高い遺伝的能力を備えている(表2)。
- 3 本牛は県産種雄牛「安秀165」の息牛である。
- 4 「福秀165」の概要
  - (1) 生年月日：平成30年4月8日
  - (2) 繁殖者：折原剛氏(産地：尾花沢市)
  - (3) 登録番号(審査得点)：黒15517(84.7)
  - (4) 遺伝性疾患の有無：無
  - (5) 遺伝的不良形質：無
  - (6) 血統：但馬系



### [成果の活用面・留意点]

- 1 「福秀165」の凍結精液は、山形県家畜改良協会を通して供給している。
- 2 ゲノム育種価は、家畜改良センターにてGBLUP法に算出した。共同研究「和牛における経済形質のゲノム選抜手法の確立」、「黒毛和種における肉質形質のゲノミック評価手法の確立と高度化」の参画機関より収集した65,248検体(枝肉6形質、令和5年5月評価)、3,384検体(脂肪酸組成、令和5年2月評価)の枝肉成績及びSNP情報を基とする。

[具体的なデータ]

表1 「福秀165」産子の枝肉成績

調査牛番号	1	2	3	4	5	6	去勢平均	
性別	去勢	去勢	去勢	去勢	去勢	去勢		
母の父	幸紀雄	美津照重	福栄	安秀165	平茂勝	美結喜		
母の祖父	安福久	糸福	平茂勝	平茂勝	紋次郎	貴福久		
出荷月齢 (ヵ月)	30.3	30.3	30.2	30.1	30.1	29.9	30.2±0.2	
枝肉重量 (kg)	552	533	462	454	460	508	494.8±42.1	
コース芯面積 (cm <sup>2</sup> )	85.0	79.0	55.0	58.0	62.0	60.0	66.5±12.4	
バラ厚さ (cm)	9.9	9.1	9.6	8.7	7.6	9.0	9.0±0.8	
皮下脂肪厚 (cm)	1.6	3.4	3.0	2.00	1.5	4.3	2.6±1.1	
推定歩留 (%)	78.8	76.0	74.5	75.3	75.4	73.0	75.5±1.9	
脂肪交雑 (BMS No.)	12	8	4	7	9	11	8.5±2.9	
枝肉規格	A-5	A-5	A-3	A-4	A-5	A-5	4・5等級率83%	

調査牛番号	7	8	9	10	11	12	13	メス平均	全平均
性別	メス	メス	メス	メス	メス	メス	メス		
母の父	勝早桜5	平茂晴	耕富士	貴福久	茂洋	秀正実	貴福久		
母の祖父	第1花国	平茂勝	福桜	茂秀	平茂勝	安福久	北景茂		
出荷月齢 (ヵ月)	30.8	30.9	30.6	29.3	31.7	30.2	29.3	30.4±0.9	30.3±0.6
枝肉重量 (kg)	529	501	476	407	523	472	420	475.4±47.5	484.4±44.4
コース芯面積 (cm <sup>2</sup> )	64.0	62.0	76.0	64.0	80.0	67.0	55.0	66.9±8.5	66.7±10.0
バラ厚さ (cm)	8.8	8.5	9.1	8.4	9.6	8.1	8.3	8.7±0.5	8.8±0.7
皮下脂肪厚 (cm)	2.5	3.1	2.4	1.5	2.0	1.8	3.0	2.3±0.6	2.5±0.9
推定歩留 (%)	74.7	74.0	77.3	76.9	77.9	76.0	74.1	75.8±1.6	75.7±1.7
脂肪交雑 (BMS No.)	8	10	12	12	12	7	7	9.7±2.4	9.2±2.6
枝肉規格	A-5	A-5	A-5	A-5	A-5	A-4	A-4	4・5等級率100%	4・5等級率92%

表2 県産種雄牛17頭のMUFAゲノム育種価ランキング

順位	名号	MUFA ゲノミック評価ランク*
1	美勝喜	A
2	<b>福秀165</b>	A
3	安秀165	B
4	満開1	B
5	美結喜	C
6	北景茂	C
7	福福照	C
8	幸紀陸	C
9	佐貴勝	C
10	景勝21	C
11	幸花久	C
12	平忠勝	C
13	冬景21	C
14	神安平	C
15	千代勝平	C
16	貴福久	C
17	翼満開	C

\*A ランクは基準集団内において上位 25%以内  
10%未満にランクされている。



写真1 「福秀165」



写真2 枝肉 (表1の調査牛No.9)

[その他]

研究課題名：肉用牛改良増殖対策事業費

予算区分：県単

研究期間：令和5年度（平成30～令和5年度）

研究担当者：水戸部俊治、庄司則章、松村裕文、齋野弘

発表論文等：なし